

下部内視鏡（大腸カメラ）検査同意書

下部内視鏡検査とは、内視鏡を大腸に挿入し詳しく観察する検査です。

偶発症について

当院では年間1,850件の大腸内視鏡検査を行っています。偶発症を起こさないよう、細心の注意をはらい検査をいたしますが、偶発症は全国で0.078%、死亡率0.00082%（日本消化器内視鏡学会 全国調査 2003～2007年）の報告があります。

※ 下記該当箇所があれば□にチェックをお願いします。

1、腸洗浄剤、麻酔薬、注射に対するアレルギーおよび副作用	
腸洗浄剤	腸の中をきれいにするため、水薬の洗浄剤（ニフレック）を飲んでいただきます。これにより嘔気や嘔吐を起こす方がいます。まれにアレルギーを起こす方がいます。また、腸穿孔（腸に穴が開く）等の重篤な偶発症も報告されています。
肛門の麻酔	キシロカインゼリーという麻酔薬を肛門に塗りますが、まれにアレルギーを起こす方がいます。
	以前に内視鏡検査や歯の治療の麻酔で具合が悪くなったことが <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
2、消化管損傷・穿孔	
まれに出血や消化管に傷がついたり、穴が開いたりする等の重篤な偶発症を起こすことがあります。	
3、組織検査後出血	
組織検査では、止血を確認し検査を終了しますが、再出血を起こすことがあります。また、抗凝固剤（脳血栓や心筋梗塞等で使用する、血液が固まりにくくなる薬）を2種類以上服用されている方は組織検査ができません。 <input type="checkbox"/> 血栓薬を服用している（ 1種類 ・ 2種類以上 ） <input type="checkbox"/> いない	

万一偶発症が起こった場合、最善の処置・治療を行います。程度によっては入院・手術が必要になることがあります。検査中に異常を感じた場合は、ご遠慮なくお申し出下さい。

上記の内容を了承される方は、同意書にご署名の上提出してください。

同意書

JA長野厚生連 富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院院長 殿
私は以上の説明を読み充分理解した上で、下部内視鏡検査を受けることに同意します。

平成 年 月 日

氏名

生年月日 年 月 日

H28.10 作成